



The Japanese School of Melbourne

メルボルン日本人学校だより

平成 27 年度
2 月 号
H28. 2. 1



先日、日本では40年ぶりの大寒波でしたが、ここメルボルンでは1月13日は44℃まで気温が上がり、外に出ると息苦しくなるようなまさに熱波でした。翌日の夜の気温は14℃。一気に30℃も下がるということに驚きました。季節は夏ですが、先週はコートやダウンを着る人も見かけました。気温の変化が激しい今日この頃、どうぞ体調管理にご留意ください。

さて、1月の登校日数は14日でしたが、オープンクラス、オープン参観デー、G3・G6社会見学、水泳学習(1回目)など行事が続きました。

オープン参観デーに参観いただいた保護者の方の感想をいくつか紹介させていただきます。

* 普段参観する機会のない他学年の授業を広く見ることができて、とても参考になりました。

* どの学年の授業も内容が濃く、丁寧な指導で頭が下がります。子ども達も一生懸命でここに通わせて良かったとしみじみです。

* 子ども達が一生懸命学習に取り組んでいる様子を見ることができてよかったです。自分の子ども以外の学年を参観している方が少なかったので、他の学年は行きにくかったです。

オープン参観デーは、どのクラスも参観くださいとご案内していますが、実際お子さんがいないクラスにはなかなか入りにくいかもしれません。今後はどなたでも教室に入りやすいよう配慮していきたいと思えます。ぜひ、学年を超えて学部を超えて、メル校の教育活動をご覧ください。

ところで、2月は2回「生き方教室」を開催します。10日は既にご案内していますが「メルボルン子ども文庫」を主催されている渡辺鉄太さんに読み聞かせやブックトークを、26日には「2020年オリンピック・パラリンピック組織委員会」顧問伊藤数子さんに障がい者スポーツなどについてお話いただく予定です。子ども達には自分の夢の実現に向けて、さまざまな分野で活躍する方の生き方から何かを学びとってほしいと思えます。

今日から2月。卒業に向けての取り組みも本格的に始まります。また、各学年では、この1年間を振り返り、集団として成長したこと、みんなで協力したこと、それによって達成したことなどを振り返ります。このような学習や経験を通して、自分や自分たちのよさを見いだし、進級・進学に向けての希望や意欲を高めるようにしています。子どもの着実な成長は、何気ない普段の日々の努力の積み重ねによって成し遂げられます。1日1日を大切に過ごしたいものです。今月もよろしく願いいたします。

校長 上野 祐美子



1 月を振り返って



一筆一筆
気持をこめて



水泳学習
自分の目標に向かって



中学部
卒業式に向けて



G3は博物館、G6州議事堂・戦争慰霊館へ社会見学に行きました。自分たちが暮らす街に関心を持ち、そして地域の生活や文化、歴史、伝統などに触れることで、メルボルンへの愛着を深め、親しみを持って生活してほしいと思えます。



アサガオが
咲きました!



G1

参観・懇談・保護者全体会

既にご案内をしておりますが、2/6(土)に授業参観・懇談会・保護者全体会を実施します。小学部の参観は多目的ホールで学習発表会を行います。保護者全体会では本年度の課題と次年度の方向性、教育課程の変更点、年間計画予定などについてお話する予定です。

*2/26の生き方教室について

2限(P~G3)・3限(G4以上)に実施予定です。詳細は後日お知らせします。

*夏祭りについて 2/28(日)

日本人会夏祭りに出演し、小学部は「よきこいイイサー」中学部は「南中ソーラン」を披露します。集合場所等については、別途お知らせします。

